



平成25年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月14日

上場会社名 日本コンセプト株式会社 上場取引所 大  
 コード番号 9386 URL <http://www.n-concept.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松元 孝義  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理部長 (氏名) 仁科 善生 (TEL) 03-3507-8812  
 四半期報告書提出予定日 平成25年5月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第1四半期の連結業績(平成25年1月1日~平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	2,172	—	367	—	556	—	342	—
24年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 25年12月期第1四半期 377百万円( —%) 24年12月期第1四半期 ー百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第1四半期	78.46	—
24年12月期第1四半期	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第1四半期	13,530	3,408	25.2
24年12月期	12,696	3,161	24.9

(参考) 自己資本 25年12月期第1四半期 3,408百万円 24年12月期 3,161百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	30.00	30.00
25年12月期	—	—	—	—	—
25年12月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日~平成25年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,990	6.8	590	3.5	430	△21.8	260	△21.5	59.55
通期	8,250	12.5	1,380	36.3	1,070	△4.4	640	△3.3	146.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3 ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

25年12月期1Q	4,366,000株	24年12月期	4,366,000株
25年12月期1Q	一株	24年12月期	一株
25年12月期1Q	4,366,000株	24年12月期1Q	一株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、自民党新政権である安倍内閣による経済対策や金融緩和への期待等から、昨年末以降急速に円安・株高が進み、これによる輸出競争力の回復や内需拡大期待を背景として、景気は緩やかな持ち直しの傾向が見られました。

一方で、世界に目を向けますと、欧州では債務危機が抜本的な解決策がみえないまま長期化しているものの、景気には底入れの兆しが見られました。米国においても、シェール革命を背景とする製造業の復活の動きが強まる中で、住宅市場が回復し、個人消費も拡大する等、緩やかな景気回復傾向が続きました。また、中国が景気刺激策の効果等で成長率が上昇に転じるなど、新興国においても、全体としては、力強さには欠けるものの回復基調に転じつつあり、明るい兆しが見えてきております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、欧州での在庫調整の進展と円安による価格競争力の向上を背景として輸出が順調に回復する一方で、景気回復への期待感から輸入も堅調に推移しました。この結果、欧州とアジアの景気停滞を受けて三国間取引がやや低迷したものの、全体的としては、取扱高が順調に増加しました。

これらに円安効果が加わった結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,172百万円となりました。また、利益面では、営業利益は367百万円、経常利益は556百万円となり、法人税等差引後の四半期純利益は342百万円を計上しております。

なお、当第1四半期末時点のドル円の為替相場が昨年度末の決算時点より7円47銭円安となり、ドル建て資産に評価益が発生する一方、通貨オプション取引の評価損が減少したことにより、為替差益として70百万円、デリバティブ評価益として175百万円の営業外収益を計上しております。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## 財政状態の変動状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ833百万円増加(6.6%増)し、13,530百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ715百万円増加(27.5%増)し、3,314百万円となりました。現金及び預金486百万円の増加、売掛金189百万円の増加及び、その他の流動資産が40百万円増加したことが主な要因です。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ120百万円増加(1.2%増)し、10,199百万円となりました。中部支店設立に伴いその他の固定資産が増加したことが主な要因です。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ516百万円増加(18.5%増)し、3,305百万円となりました。未払法人税等が71百万円減少したものの、決算に絡む短期借入金292百万円の増加や1年内返済予定の長期借入金179百万円の増加に加え、買掛金も135百万円増加したことが主な要因です。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ70百万円増加(1.0%増)し、6,816百万円となりました。社債が150百万円、その他の固定負債が81百万円減少したものの、長期借入金317百万円増加したことが主な要因です。

純資産は、前連結会計年度末に比べ246百万円増加(7.8%増)し、3,408百万円となりました。利益剰余金211百万円の増加が主な要因です。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における売上高、利益額は平成25年2月13日の決算短信で公表しました連結業績予想を大きく上回るペースで進捗しておりますが、これは主に昨年末以降の急激な円安の進展に起因するものであります。従って、今後の為替の推移についても不確定要因が多いことから、当連結会計年度の連結業績予想につきましては、上記の連結業績予想から変更しておりません。なお、今後修正が必要な場合は、速やかに修正を行い、公表させていただきます。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,693,611	2,179,652
売掛金	787,194	976,953
その他	118,388	158,453
貸倒引当金	△573	△603
流動資産合計	2,598,620	3,314,455
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	542,930	539,937
タンクコンテナ(純額)	7,488,661	7,496,731
土地	1,568,801	1,568,801
その他(純額)	264,773	395,593
有形固定資産合計	9,865,167	10,001,063
無形固定資産	88,887	94,752
投資その他の資産	125,614	103,913
固定資産合計	10,079,669	10,199,730
繰延資産	18,530	16,278
資産合計	12,696,820	13,530,464
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	505,772	641,179
短期借入金	63,000	355,000
1年内返済予定の長期借入金	1,178,625	1,358,091
1年内償還予定の社債	344,400	344,400
リース債務	100,670	103,447
未払法人税等	284,027	212,828
賞与引当金	18,266	34,242
その他	294,291	256,377
流動負債合計	2,789,053	3,305,568
固定負債		
社債	554,600	404,600
長期借入金	5,066,250	5,384,190
リース債務	659,013	641,210
退職給付引当金	56,404	57,624
その他	409,708	328,650
固定負債合計	6,745,977	6,816,276
負債合計	9,535,030	10,121,845

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	600,440	600,440
資本剰余金	526,599	526,599
利益剰余金	2,088,180	2,299,759
株主資本合計	3,215,220	3,426,799
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,290	△1,191
繰延ヘッジ損益	△24	△8
為替換算調整勘定	△52,115	△16,979
その他の包括利益累計額合計	△53,430	△18,179
純資産合計	3,161,789	3,408,619
負債純資産合計	12,696,820	13,530,464

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
売上高	2,172,998
売上原価	1,543,578
売上総利益	629,419
販売費及び一般管理費	261,639
営業利益	367,779
営業外収益	
受取利息	806
為替差益	70,287
デリバティブ評価益	175,946
受取家賃	918
受取補償金	1,904
その他	916
営業外収益合計	250,780
営業外費用	
支払利息	56,926
その他	5,531
営業外費用合計	62,457
経常利益	556,102
特別損失	
会員権売却損	5,278
特別損失合計	5,278
税金等調整前四半期純利益	550,824
法人税等	208,265
少数株主損益調整前四半期純利益	342,558
四半期純利益	342,558

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	342,558
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	98
繰延ヘッジ損益	16
為替換算調整勘定	35,135
その他の包括利益合計	35,251
四半期包括利益	377,809
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	377,809
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。